allobu 活用術

金曜日の夜はしばしゆっくり音楽を!
「ふれあいの路コンサート」

TGIF Thank God It's Friday!

アローブでは、金曜日の夜、無料で気軽に聴ける「ふれあいの路コンサート」を開催しています。会場は、その名の通り、館内のメインストリート“ふれあいの路”。企画運営はアローブで活躍する市民によるボランティア団体「おおぶの杜育み隊」から結成された「ふれあいの路コンサート運営委員会」です。
テーマは「TGIF!(Thank God It' s Friday!)」。SNS等で使われる長い平日が終わり、週末を迎える喜びを表す言葉で、直訳すると、「神さまありがとう!今日は金曜日だ!」。まるで日本の花金みたいですね。
お仕事帰りの方や勉強中の学生さんに、本物の音楽で、しばしのリラックスタイムをお届け♪
明るくにぎやかな昼間とは違う、アローブの夜の顔もお楽しみください。

<過去のコンサート例>
♪フルートとピアノのデュオコンサート
♪七夕前夜コンサート
♪グラスハープワークショップ
♪クリスマスコンサート

6/7には「6月のNightコンサート」を開催

息の合った演奏を聴かせてくれた倉橋さん(Pf.)、井上さん(Cl.)、宇佐見さん(Vn.)。

地元愛知県出身の3人で結成された、クラリネット、ヴァイオリン、ピアノのアンサンブルユニット「Trio klee(トリオ・クレー)」によるコンサート。大人気を博した映画「ララランド」のサウンドトラックメドレーや「千と千尋の神隠し」の挿入歌である久石譲作品などが演奏されました。
あっという間の45分間。来場者の皆さんも、素敵なハーモニーにうっとりと聴き入っていました。

※「クレー」とは、ドイツ語で“クローバー”の意味。3人を3枚の葉になぞらえ、聴く人に三つ葉のクローバーの花言葉“幸運”が訪れるようにと、願いを込めています。

次回は… **10/4(金)「お月見コンサート(タイトル仮)」** 時間/20:00〜20:45
楽器に直接触れずに音を奏でる、不思議な楽器テルミン。大府市在住のテルミン奏者による、秋の夜長にぴったりの、幻想的なテルミンの世界をお楽しみに!

report:

プリザーブドフラワー講座
「ガラスドームアレンジ」

5/17(金)に、プリザーブドフラワーで作る「ガラスドームアレンジ」の講座を開催しました。
ガラスドームのメリットは、繊細なプリザーブドフラワーをほこりや色あせから守ってくれるところ。お掃除も簡単で、置く場所を選ばないので、プレゼントにも最適です。
レッスンでは、まずそれぞれ、メインとなるプリザーブドの花材3輪、あしらいの小花、ピックを選びます。そして、お花にワイヤーを通すワイヤリング、そのワイヤーをテープで巻いていくテーピングからスタート。合間にプリザーブドフラワーについての知識や解説を挟みつつ、講師の優しく丁寧な指導の中、思い思いのアレンジを作っていきました。
お花のチョイスをする時は、まだ緊張気味だった参加者の皆さんも、アレンジが形になるにつれ、講師に指導を仰いだり、お互いに言葉を交わしたりして、和やかな雰囲気に。最後に全員の作品を並べ、講師からの講評をいただき、レッスンは終了しました。

「ここからはうっとりしながら生けてくださいね〜。」たおやかな講師の人柄と楽しくテンポ良い講義で、教室もとてもアットホームな雰囲気に。

アローブのフラワー講座は年(やく)3回!

夏休みには子ども向けのフラワー講座も開催!

「市民の趣味を広げ、花を通じてコミュニケーションの場を提供すること」を目的とし、プリザーブドフラワー、アーティフィシャルフラワーを中心に、年に約3回開催。細かいルールには縛られない指導が、初めての方からリピーターまで楽しめる講座として、好評です。

過去には、リースや多肉植物の寄せ植えなども。講師との距離も近く、各々のペースに合わせてレッスンを進めてくれるところも魅力。

●講師紹介

フラワーデザイナー・フラワーセラピスト
中島容子先生

Flower School Blooms 主宰
ヨーロピアンフラワーアレンジ講師資格取得後、花の魅力や人に与える効果を伝えていく為、フラワーセラピスト資格を取得。フリーフローリストとして、フラワーセラピーとフラワーアレンジを融合させたレッスンを各地で開催。五感を刺激し、自分の心を引き出す講座を目指しています。

pick up!

健康カフェがリニューアルオープンしました!

2種類から選べるお肉料理をメインに、旬野菜のおかず3品に有機野菜のサラダ、スープと、ボリュームたっぷりのランチプレート。健康的な五穀米とスープは、おかわり自由なのもうれしい。

有機野菜たっぷりのサラダプレートは、蒸し鶏も添えられ満足度も高い。

ルーに米粉を使ったグルテンフリーのトマトカレーは、トマトのうまみが凝縮。

ドリンクメニューには、オーガニックドリンクもラインナップ。

イチオシは、「1日分のお野菜がとれちゃう健康プレート」

開館5周年を節目に、健康カフェもリニューアル!
新たなオーナーを迎え、さらに素材を生かした健康的なメニューを提供します。
メンタル食事療法士の資格を持つオーナーが作り出すのは、「1日分のお野菜がとれちゃう健康プレート」をはじめ、「山盛りサラダプレート」「米粉のトマトカレー」など、新鮮な野菜をふんだんに使った、身体にも心にも優しいお料理達。食育にも熱心に取り組んでおり、地元野菜を積極的に取り入れ、食事を通して健康を考えるきっかけ、地域とのつながりを意識するきっかけになればと考えています。

KIDSメニューもカラダにやさしい
キッズ用メニューも2種類ご用意。
豆腐ハンバーグとトマトカレーは、お野菜が苦手な子どもでも食べやすく、栄養満点でママもうれしい!

私たちがオーナーです!

お客様へのお約束
1. 安心安全なお野菜、食材を提供します。
2. 昔ながらの食を大切にしたメニューでお客様の健康に寄与します。
3. 京都の山田製油の胡麻油など、上質なセレクト品が手軽に購入出来るようにします。
4. オーガニックコーヒーや低糖質スイーツなども提供します。
5. 店を明るく清潔に保ち、心地よい空間を演出します。

新しいオーナーの安楽真生子さんは、20代の頃に病を患い、食生活を改善することで断薬して克服。その経験から、食の大切さ、健康の大切さをもっと広めたいと、地元大阪堺市で健康カフェを開店しました。昨年は「日本健康ライセンス協会」を立ち上げ、食や健康の講座を開催。北海道や大阪府下の教育委員会などから依頼を受け、講演会を行っています。
また、ブログやSNSなどでの情報発信にも積極的。幅広い活動を通して、健康・命・食の大切さを発信し続けています。
◎安楽さんのブログ/anrakumakiko.com

健康カフェ Tel/0562-48-3031
営業時間/11:00〜20:00(L.O19:00)
ランチタイム/11:00〜15:00
15:00以降は2種類のカレーをご用意しています。

百貨店などでしか手に入らない上質なセレクト品も数多く揃ってます!

編集雑記 担当講座のチラシを制作するようになってから、巷の印刷物が気になり、よくチェックしていた私。今回はじめて館内誌を担当することになり、コレクションしていた広報誌やチラシを見ながら、デザイナーとデザインの相談したり、スタッフと内容のアイデアを出し合ったり、かなり悩みました。どうしたらアローブの魅力が伝わるのか…試行錯誤してやっと完成。新しい館内誌をお届けすることができてうれしい反面ドキドキしています。どうか皆さんに気に入っていただけますように…(大島)

おおぶ文化交流の杜 allobu<アローブ>

愛知県大府市柊山町六丁目150-1
tel:0562-48-5155　fax:0562-48-5166
mail:info@allobu.jp
https://allobu.jp
開館時間 9:00-22:00
休館日 年末年始・定期点検期間

<館内図書館>
tel:0562-48-1808　fax:0562-48-8131
https://library.allobu.jp
開館時間 9:00-20:00
休館日 第3月曜日(祝日の場合は翌平日)・年末年始・特別整理期間

access
電車 JR東海道本線、大府駅下車
大府市循環バス「ふれあいバス」で約15分
「おおぶ文化交流の杜」下車
※詳しくは大府市ふれあいバスホームページをご参照下さい。
車 知多半島道路 大府東海ICより155号線経由し約10分
伊勢湾岸自動車道 大府ICより南へ約20分
名四国道23号 共和ICより南へ約20分

アローブイベント申込方法
ホールイベントのチケットは、以下の場所でお買い求めいただけます。
ホールイベントチケット取扱い
■アローブ総合案内カウンター<9:00-20:00>
■アローブオンラインチケットサービス(発売初日10:00-)
■愛三文化会館(大府市勤労文化会館)<9:00-20:00>
■大府市役所2階文化振興課<平日開庁時間内>
アローブオンラインチケットサービス
インターネットからチケットの予約ができます。
その他、講座等、各種イベントの詳細・お問合せ・お申込み方法は、当館ホームページ(https://allobu.jp)をご確認いただくか、アローブ総合案内カウンターへお問い合わせください。

健康カフェクーポン
お食事の方に ソフトドリンク1杯サービス
※クーポン1枚につき1名様限定
【有効期限】2019年10月末日まで
Coupon

杜の音【mori-note】創刊号　2019年8月1日発行　発行・編集/おおぶ文化交流の杜 allobu　デザイン/Yurino Reiko